



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 北沢産業株式会社
 コード番号 9930 URL <https://www.kitazawasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,298	12.8	16	94.5	98	72.6	37	
2020年3月期	16,399	4.6	301	8.5	359	7.0	150	9.5

(注) 包括利益 2021年3月期 195百万円 (%) 2020年3月期 33百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	2.04		0.4	0.6	0.1
2020年3月期	8.12		1.7	2.1	1.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	16,785	9,030	53.8	485.78
2020年3月期	16,870	8,928	52.9	480.25

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,030百万円 2020年3月期 8,928百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	543	274	92	4,089
2020年3月期	134	582	93	3,914

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		5.00	5.00	92	55.6	1.0
2021年3月期		0.00		5.00	5.00	92		1.0
2022年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00		60.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,350	28.7	135		175		80		4.30
通期	16,360	14.4	285		345	252.0	155		8.34

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	23,818,257 株	2020年3月期	23,818,257 株
期末自己株式数	2021年3月期	5,228,065 株	2020年3月期	5,227,945 株
期中平均株式数	2021年3月期	18,590,249 株	2020年3月期	18,590,618 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,297	12.7	20	92.0	107	67.2	16	
2020年3月期	16,382	4.5	262	18.6	328	14.2	130	23.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	0.91	
2020年3月期	7.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	16,944		8,853		52.3	476.25		
2020年3月期	16,640		8,734		52.5	469.81		

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,853百万円 2020年3月期 8,734百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	8,330	27.9	170		78		円 銭
通期	16,340	14.2	335	213.1	150		4.20
							8.07

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から経済活動が大きく制限され、企業収益の悪化に伴う景況感の低迷、個人消費の落ち込みなど非常に厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先である外食産業および旅館・ホテル業界におきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた営業自粛の要請、インバウンド需要の消滅などから業績の回復は遅々として進まず先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のなかで、当社グループの当連結会計年度の売上高は142億98百万円（前期比12.8%減）となりました。

利益面では、営業利益16百万円（前期比94.5%減）、経常利益98百万円（前期比72.6%減）を計上したものの、親会社株主に帰属する当期純利益は減損損失66百万円を計上した影響から親会社株主に帰属する当期純損失37百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益1億50百万円）を計上いたしました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

（業務用厨房関連事業）

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は139億64百万円（前期比13.1%減）、営業利益は4億77百万円（前期比38.9%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、売上高は3億49百万円（前期比0.5%減）、営業利益は2億13百万円（前期比3.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、83億39百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金2億98百万円及び商品1億5百万円の減少と現金及び預金1億75百万円の増加が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、84億45百万円となりました。これは主に、投資有価証券3億35百万円の増加と繰延税金負債の増加に伴う繰延税金資産98百万円の減少が相殺されたものです。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、64億35百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金2億29百万円及び未払法人税等92百万円の減少と流動負債のその他に含まれる未払消費税1億4百万円の増加が相殺されたものです。

固定負債は前連結会計年度末と比べて0.2%増加し、13億18百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債8百万円の増加と長期未払金7百万円減少が相殺されたものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、90億30百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金2億29百万円の増加と利益剰余金1億30百万円の減少が相殺されたものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は40億89百万円となり、前連結会計年度末より1億75百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、5億43百万円となりました。これは主に、売上債権の減少、たな卸資産の減少及び減価償却費による資金の獲得によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって使用した資金は、2億74百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって使用した資金は、92百万円となりました。これは主に、配当金の支払額によるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（%）	51.3	51.6	52.6	52.9	53.8
時価ベースの自己資本比率（%）	23.6	32.0	28.7	30.9	29.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.3	—	2.4	15.8	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	44.0	—	79.2	11.7	48.4

自己資本比率 : 自己資本（期末）／総資産（期末）

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産（期末）

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

（注）1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

5 2018年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオを算出しておりません。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症対策としてのワクチン接種が始まってはいるものの、変異株の拡大もあり新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、今後も予断を許さない状況が続くことが予想されます。

当社グループにつきましては、新型コロナウイルス感染症の状況下でも需要の高い食品加工場、スーパーマーケットなどの中食への営業強化に努めながら、外食産業の本格的な業績回復時の需要拡大を見据えた営業を展開してまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高163億60百万円、営業利益2億85百万円、経常利益3億45百万円、親会社に株主に帰属する当期純利益1億55百万円を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,914,042	4,089,592
受取手形及び売掛金	2,927,058	2,629,037
商品	1,502,481	1,396,613
製品	1,412	3,144
仕掛品	13,083	23,155
原材料及び貯蔵品	56,176	53,248
その他	175,332	149,385
貸倒引当金	△6,500	△4,800
流動資産合計	8,583,088	8,339,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,401,523	6,493,228
減価償却累計額	△3,817,091	△3,938,340
建物及び構築物（純額）	2,584,431	2,554,888
機械装置及び運搬具	717,126	711,073
減価償却累計額	△587,466	△604,126
機械装置及び運搬具（純額）	129,659	106,946
土地	2,776,815	2,826,982
その他	834,004	841,382
減価償却累計額	△622,767	△671,507
その他（純額）	211,237	169,874
有形固定資産合計	5,702,144	5,658,691
無形固定資産		
ソフトウェア	77,458	61,314
その他	154,641	141,097
無形固定資産合計	232,099	202,412
投資その他の資産		
投資有価証券	1,867,451	2,202,485
破産更生債権等	136,867	131,941
長期貸付金	6,780	6,550
繰延税金資産	209,287	111,071
その他	254,983	248,542
貸倒引当金	△122,485	△115,725
投資その他の資産合計	2,352,884	2,584,866
固定資産合計	8,287,128	8,445,970
資産合計	16,870,217	16,785,349

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,952,358	3,723,060
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	125,531	33,332
賞与引当金	108,015	105,876
その他	320,846	454,652
流動負債合計	6,625,751	6,435,920
固定負債		
退職給付に係る負債	946,839	955,641
役員退職慰労引当金	262,994	263,288
長期末払金	87,600	80,400
その他	19,019	19,424
固定負債合計	1,316,452	1,318,754
負債合計	7,942,204	7,754,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	3,042,328	2,911,461
自己株式	△942,403	△942,436
株主資本合計	8,300,602	8,169,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	628,892	858,295
退職給付に係る調整累計額	△1,481	2,676
その他の包括利益累計額合計	627,410	860,971
純資産合計	8,928,012	9,030,673
負債純資産合計	16,870,217	16,785,349

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,399,312	14,298,926
売上原価	12,278,817	10,638,232
売上総利益	4,120,495	3,660,694
販売費及び一般管理費	3,819,117	3,644,234
営業利益	301,377	16,460
営業外収益		
受取利息	307	86
受取配当金	39,527	37,478
受取家賃	11,198	9,249
為替差益	4,772	1,688
受取保険金	7,388	12,364
助成金収入	-	26,100
その他	5,832	6,274
営業外収益合計	69,026	93,242
営業外費用		
支払利息	11,152	11,217
営業外費用合計	11,152	11,217
経常利益	359,251	98,484
特別利益		
固定資産売却益	273	-
特別利益合計	273	-
特別損失		
固定資産除却損	12,646	1,621
会員権評価損	4,570	-
減損損失	-	66,035
損害賠償金	12,804	-
特別損失合計	30,020	67,657
税金等調整前当期純利益	329,504	30,827
法人税、住民税及び事業税	166,262	67,202
法人税等調整額	12,283	1,541
法人税等合計	178,545	68,743
当期純利益又は当期純損失(△)	150,958	△37,915
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	150,958	△37,915

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	150,958	△37,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157,109	229,402
退職給付に係る調整額	△27,667	4,158
その他の包括利益合計	△184,776	233,561
包括利益	△33,818	195,645
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△33,818	195,645
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	2,984,324	△942,264	8,242,737	786,001	26,185	812,187	9,054,924
当期変動額									
剰余金の配当			△92,954		△92,954				△92,954
親会社株主に帰属する 当期純利益			150,958		150,958				150,958
自己株式の取得				△139	△139				△139
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△157,109	△27,667	△184,776	△184,776
当期変動額合計	-	-	58,004	△139	57,865	△157,109	△27,667	△184,776	△126,911
当期末残高	3,235,546	2,965,130	3,042,328	△942,403	8,300,602	628,892	△1,481	627,410	8,928,012

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,235,546	2,965,130	3,042,328	△942,403	8,300,602	628,892	△1,481	627,410	8,928,012
当期変動額									
剰余金の配当			△92,951		△92,951				△92,951
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△37,915		△37,915				△37,915
自己株式の取得				△33	△33				△33
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						229,402	4,158	233,561	233,561
当期変動額合計	-	-	△130,867	△33	△130,900	229,402	4,158	233,561	102,661
当期末残高	3,235,546	2,965,130	2,911,461	△942,436	8,169,702	858,295	2,676	860,971	9,030,673

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	329,504	30,827
減価償却費	283,604	298,569
有形固定資産除却損	12,646	1,621
有形固定資産売却損益(△は益)	△273	-
会員権評価損	4,570	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27,965	△8,460
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,612	△2,139
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△45,392	14,795
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	277	293
受取利息及び受取配当金	△39,834	△37,564
支払利息	11,152	11,217
売上債権の増減額(△は増加)	278,705	298,021
たな卸資産の増減額(△は増加)	△169,437	63,372
仕入債務の増減額(△は減少)	△277,630	△229,298
未払消費税等の増減額(△は減少)	△77,530	87,658
受取保険金	-	△12,364
減損損失	-	66,035
助成金収入	-	△26,100
損害賠償金	12,804	-
その他	△56,233	77,650
小計	232,352	634,135
利息及び配当金の受取額	39,888	37,566
利息の支払額	△11,479	△11,254
法人税等の支払額	△113,865	△155,520
保険金の受取額	-	12,364
損害賠償金の支払額	△12,804	-
助成金の受取額	-	26,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	134,092	543,391
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	-
投資有価証券の取得による支出	△62,197	△10,791
有形固定資産の取得による支出	△556,014	△249,045
有形固定資産の売却による収入	274	-
無形固定資産の取得による支出	△58,894	△12,530
貸付金の回収による収入	373	2,510
貸付けによる支出	-	△5,000
会員権の取得による支出	△5,670	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△582,128	△274,856
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△139	△33
配当金の支払額	△92,954	△92,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,093	△92,984
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△541,130	175,549
現金及び現金同等物の期首残高	4,455,172	3,914,042
現金及び現金同等物の期末残高	3,914,042	4,089,592

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社は業務用厨房機器の販売を中心に事業活動を展開しており、これらに付帯する業務用厨房機器の修理・保守サービス及び業務用厨房機械器具、製菓・製パン機械器具の製造を行っているほか、不動産の賃貸事業を行っております。

したがって、当社においては、「業務用厨房関連事業」及び「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,062,587	336,724	16,399,312	—	16,399,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	16,062,587	351,831	16,414,419	△15,106	16,399,312
セグメント利益	782,046	206,686	988,732	△687,354	301,377
セグメント資産	7,961,917	2,510,796	10,472,714	6,397,502	16,870,217
その他の項目					
減価償却費	169,251	61,781	231,032	52,571	283,604
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	580,342	2,600	582,942	123,118	706,060

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△687,354千円には、セグメント間取引消去9,633千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△696,988千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,397,502千円には、セグメント間取引消去△62,329千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,459,831千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額123,118千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,964,056	334,870	14,298,926	—	14,298,926
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,106	15,106	△15,106	—
計	13,964,056	349,977	14,314,033	△15,106	14,298,926
セグメント利益	477,906	213,734	691,640	△675,180	16,460
セグメント資産	7,545,249	2,472,674	10,017,923	6,767,425	16,785,349
その他の項目					
減価償却費	182,750	59,438	242,189	56,380	298,569
減損損失	66,035	—	66,035	—	66,035
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	239,851	493	240,344	10,122	250,467

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△675,180千円には、セグメント間取引消去7,404千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△682,585千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
- (2)セグメント資産の調整額6,767,425千円には、セグメント間取引消去△59,849千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産6,827,275千円が含まれております。全社資産は主に当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社管理部門に係る資産等であります。
- (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額10,122千円は、主に建物、車輛運搬具の投資額であります。

(1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	480円25銭	485円78銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額 (△)	8円12銭	△2円04銭
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額については、潜在株式が存在し ないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額については、潜在株式が存在し ないため記載しておりません。

1 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額 (△)	150,958千円	△37,915千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	150,958千円	△37,915千円
普通株式の期中平均株式数	18,590,618株	18,590,249株

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	8,928,012千円	9,030,673千円
普通株式に係る純資産額	8,928,012千円	9,030,673千円
普通株式の発行済株式数	23,818,257株	23,818,257株
普通株式の自己株式数	5,227,945株	5,228,065株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	18,590,312株	18,590,192株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。